

特集 海外進出サポート

## トピックス ① 健康博覧会2012、海外進出コンサル企業の主催セミナーが盛況

14日から16日まで東京ビッグサイトで開催された「健康博覧会2012」(主催:UBMメディア)では、企業の海外進出をサポートするコンサル企業のセミナーが人気だった。

### 中国、保健食品制度を大改正

#### ■上海潤東バイオテクジャパン

上海潤東バイオテクジャパン(株)(兵庫県神戸市)の代表取締役・陳建君氏は「中国健康食品市場進出の課題と日本企業の対応」とのタイトルで講演した。

まず陳氏は中国版の特定保健用食品である「保健食品」の定義や基本条件、また健康食品を中国へ輸出する際の許可プ

ロセスなどについて説明した。そしてこのほど、中国保健食品制度の大改正が行われることについて言及した。「既存クレーム範囲の調整」「既存クレーム名称の変更」「評価方法の改善」などが主な改正ポイントとなる。ヘルスクレームに関しては現行の27項目を18項目へ減らす方向で調整が進んでおり、削除予定の項目には

「血圧降下補助」「皮膚水分の改善」などがある。従来からの表現にも改善が求められる。消費者の過度な確信と誤解を避けるため、「体内脂肪の減少に役立つ」など、ヘルスクレームの名称の後に「～に役立つ」という表現を付け加えることになるという。

評価方法の改善については「ヒト試験実施の強化」「試験方法、結果判定基準の改正」がポイントになると説明。ヒト試験に関しては、実施可能な場合は実施し、不可能な場合は根拠となる科学文献の提出が強化される。試験モデルは

より適切かつ作成しやすいものへ、指標の設定はより科学的、合理的に改正されるという。改正案の実施時期は、多数寄せられている意見を踏まえて検討した上で、今春にも施行される予定だという。

陳氏は最後に、改正に伴う保健食品市場への影響について「基礎研究能力がある企業が競争の優位に立つ」と分析。そして「改正後の保健食品制度に適合していない製品が淘汰され、市場環境が整えられることにより、日本食品が進出しやすくなり、ビジネスチャンスが生まれるのではないかと話した。